

# 中国株ウィークリーレポート

2019/7/1

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	26,599.96	73.38	0.28	-0.45	14.03	23,327.46
NASDAQ	8,006.24	38.48	0.48	-0.32	20.66	6,635.28
日経225	21,275.92	-62.25	-0.29	0.08	6.30	20,014.77
上海総合	2,978.88	-17.91	-0.60	-0.77	19.45	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,825.59	-9.23	-0.24	-0.22	27.07	3,010.65
ハンセン	28,542.62	-78.80	-0.28	0.24	10.43	25,845.70
中国企業	10,881.85	-15.28	-0.14	-0.36	7.48	10,124.75

## 【株式概況】

### 先週の動き: ハンセン指数は0.2%高と4週続伸、上海総合指数は0.8%安

香港市場ではハンセン指数が週間で0.2%高と小幅ながら4週続伸。ハンセン指数は薄商いの中で一進一退の展開となった。米中首脳会談への期待や懸念を背景に28000ポイント台で方向感の定まらない値動きが続いた。貿易戦争の暫定停止報道が伝わる中で合意への期待が高まる場面もみられた。本土市場では上海総合指数が週間で0.8%安と3週ぶりに反落した。上海総合指数は前週からの流れを引き継ぎ週初は6日続伸で始まったが、週末の米中首脳会談を控えて様子見ムードが強まり、その後は上値の重い展開が続いた。

### 今週の展望: 香港市場は買い優勢の展開か、対中制裁関税第4弾の発動見送り

香港市場は買い優勢の展開となりそうだ。注目された米中首脳会談で両国は新たな制裁関税発動見送りと通商協議の再開で合意。さらにファーウェイへの禁輸措置に関しても安全保障上の問題がなければ部品の販売を認める方針が示された。米中対立の激化懸念が大きく後退したことでハイテク関連銘柄を中心に買い戻しの動きが強まることが予想される。本土市場も新たな制裁見送りと協議再開の決定でリスクオン姿勢が強まりそうだ。製造業PMIが市場予想を下回ったが、逆に景気対策への期待が高まることが予想される。

## 先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国生物製薬(01177)	7.99	4.04
2 中国海外発展(00688)	28.80	3.60
3 恒隆地産(00101)	18.58	3.34
4 創科実業(00669)	59.80	3.19
5 石業集団(01093)	12.60	3.11
6 銀河娛樂(00027)	52.65	2.93
7 申洲国際集団(02313)	107.40	2.78
8 中国建設銀行(00939)	6.73	2.44
9 香港鐵路(00066)	52.60	2.33
10 吉利汽車(00175)	13.36	1.98

  

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 交通銀行(03328)	5.93	-8.20
2 中国工商銀行(01398)	5.70	-3.88
3 中国神華能源(01088)	16.36	-3.88
4 信和置業(00083)	13.10	-2.38
5 万洲国際(00288)	7.92	-1.61
6 電能実業(00006)	56.20	-1.23
7 ヘトロファイヤ(00857)	4.31	-1.15
8 ホンコン・ファイヤガス(00003)	17.32	-1.03
9 新世界發展(00017)	12.22	-0.97
10 CNOOC(00883)	13.36	-0.89

## ▼今週の主なイベント

- 7月1日(月)
- 【香港】特別行政区設立記念日で休場
- 7月4日(木)
- 【米国】独立記念日で休場

## ▼今週の期待材料

- ◆米中首脳会談で両国が新たな制裁見送りと通商協議再開で合意、米中対立の激化懸念が大きく後退
- ◆板門店で米朝首脳会談が実現、非核化に向けた実務者協議の再開で朝鮮半島を巡る地政学リスク後退へ
- ◆トランプ米大統領がファーウェイ問題で安全保障上の問題がない部品に関して販売を認める方針を表明

## ▼今週の懸念材料

- ◆香港で7月1日の返還記念日に合わせて大規模デモを計画、警官隊との衝突などあればマイナス材料に
- ◆米中首脳会談で両国の対立激化は回避も最終合意の道は見通せず、米中対立は長期化の公算
- ◆5日に6月の米雇用統計発表、予想外に強い内容なら7月の米利下げ期待が後退する可能性も

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 江西銅業 (00358) : 山東恒邦治錬の株式約30%の取得手続きが完了
- ☆ SOHO中国 (00410) : 上海と北京の物件売却を計画、売却資産は総額78億元
- ☆ リー&フン (00494) : 分離上場予定の物流子会社にテマセクが出資
- ☆ 珠江船務企業 (00560) : 香港の粵海置業大厦を売却、売却益5570万HKドル
- ☆ 中興通訊 (00763) : ファーウェイへの禁輸措置緩和で同業銘柄への警戒感も後退
- ☆ 小米集団 (01810) : 連日で自社株買いを実施、6月末までに9800万株を取得
- ☆ キングソフト (03888) : 当局が武侠系MMOARPG「劍網3」のライセンスを認可
- ☆ 中国鉄路通信信号 (03969) : 上海科创板への上場計画、登録手続きが完了
- ☆ 中国銀行 (03988) : 4月以降空席だった会長職に劉連舫副会長を任命
- ★ ゴールデン・メディテック (00801) : 19年3月本決算は26%増収も赤字転落

本資料は、当社が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示したすべての内容は、当社で入手した資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。本資料の利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。本資料で記載・掲載している数値および材料などは、会社発表資料のほか各証券取引所、弊社提携先などのデータに基づき作成したものです。

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。